

～ウクライナ緊急支援～

ロシア軍に侵攻されたウクライナの人々への支援として本会が募集している救援基金より、100万円を UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）の公式支援窓口である国連 UNHCR 協会へ、100万円を WFB（世界仏教徒連盟）へ寄託しました。



左より 木全和博（本会第34期事務総長）、戸松義晴（本会第34期理事長）、川合雅幸氏（国連 UNHCR 協会事務局長）



左より 富岡孝彰（本会国際部部长）、村山博雅師（WFBY 会長）、Phallop Thaiarry 師（WFB 事務総長）、戸松義晴（本会第34期理事長）、東海林良昌師（WFB 副事務総長）

今後は被災地や被災者を直接支援している国内仏教系団体等の活動支援を行っていく予定です。みなさまからお預かりしました寄附金が確実にウクライナの方々のために使われるよう努めてまいります。

ウクライナ情勢に関する理事長談話

2022年2月24日、ロシア軍がウクライナに侵攻しました。

国際社会の願いも叶わず、問題を解決する手段として武力を用いた暴力を行使し、ヨーロッパにおいて戦争が始まりましたことは、誠に残念ではありません。

わたくしたち人類は、過去の悲惨な経験を通して、「戦争は問題の解決にはならず、悲しみ、苦しみ、怒り、憎しみを生み、誰ひとりとして幸せにしない」ことを学んできたにもかかわらず、世界を巻き込む戦争が起きたことに、深い悲しみと憂慮の念に胸が締めつけられる思いです。

仏陀は「すべての者は暴力におびえる。すべての(生きもの)にとって生命は愛しい。己が身にひきくらべて、殺してはならぬ。殺さしめてはならぬ」(中村元訳『ブッダの真理のことば・感興のことば』「ダンマパダ」130)と述べられています。

全日本仏教会はこの戦争により、苦しみ、不安、悲しみにある人々に思いをはせ、一日も早く戦争が終わり、ウクライナの人々が平和な日常生活を取り戻し、更なる暴力の連鎖が起きないこと、そして世界平和が実現されることを心より祈念いたします。

令和4年2月28日
公益財団法人 全日本仏教会理事長
戸松義晴

第 22 次災害救援活動助成金を交付しました

□対象期間 ・2021(令和 3)年 2 月 1 日～2021(令和 3)年 9 月 30 日の間で実施した事業・活動

□申請件数	東日本大震災	ボランティア活動	1 件	50,000 円
	合	計	1 件	50,000 円

第 23 次災害救援活動助成金を交付しました

□対象期間 ・2021(令和 3)年 10 月 1 日～2022(令和 4)年 1 月 31 日の間で実施した事業・活動

□申請件数	東日本大震災	ボランティア活動	2 件	75,030 円
	令和2年7月豪雨	ボランティア活動	2 件	200,000 円
	合	計	4 件	275,030 円

第 24 次災害救援活動助成金 申請受付中

本会は国内外の甚大な自然災害などに対する被災地の支援活動について、寺院(住職・教師等)が主体の団体による活動を対象に助成金の拠出を行っております。第 24 次支援として下記対象期間・事業に対し、助成を行うはこびとなりましたのでご案内いたします。助成金を申請される方は、本会 Web サイトにて募集要項をご確認いただき、所定の書式にてお申込みください。

□対象期間 ・2022(令和 4)年 2 月 1 日～2022(令和 4)年 9 月 30 日の間で実施する事業・活動

□対象事業 1.被災地におけるボランティア活動事業 (例:炊き出し、傾聴ボランティア、瓦礫撤去、足湯等)
2.被災地の子どもを対象とした保養事業 (例:被災地の子どもを他府県に招いたキャンプ開催等)
※被災地等での法要厳修のみは恐れ入りますが、助成金の対象となりませんので、予めご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

□助成金額	発災から 10 年以上の被災地支援	事業経費の 30%	50,000 円	を上限に拠出
	発災から 10 年未満の被災地支援	事業経費の 30%	100,000 円	を上限に拠出

□申請締切 ・2022(令和 4)年 10 月 31 日(月) 必着

□募集要項 ・本会 Web サイトにてご確認ください。 <http://www.jbf.ne.jp/> →



救援基金 寄附者ご芳名一覧

2021(令和3)年9月1日～2022(令和4)年5月31日 敬称略・順不同

- ・真宗大谷派
- ・高野山真言宗 社会人権局
- ・臨済宗妙心寺派
- ・天台宗 一隅を照らす運動総本部
地球救援事務局
- ・真言宗智山派 宗務庁
- ・真言宗豊山派福祉基金
- ・念法真教
- ・総本山 仁和寺
- ・宗教法人 南禅寺
- ・時宗宗務所
- ・本門佛立宗宗務本庁
- ・真言宗泉涌寺派
- ・青森県仏教会
- ・茨城県仏教会
- ・一般財団法人 埼玉県佛教会
- ・神奈川県仏教会
- ・新潟県仏教会・栃尾仏教会
会長 佐藤義尚
- ・山梨県仏教会
- ・岐阜県仏教会
- ・滋賀県仏教会
- ・大阪府佛教会
- ・島根県仏教会
- ・愛媛県仏教会
- ・公益社団法人 全日本仏教婦人連盟
- ・公益社団法人 日本仏教保育協会
- ・株式会社ドリーム
- ・日本テンプルヴァン 株式会社
- ・ティケイ ヘンデルアート 黒塚 利治
- ・有限会社 新宿アカウンティングオフィス
- ・株式会社アンカレッジ
- ・全日本葬祭業協同組合連合会
- ・全日本宗教用具協同組合
- ・神奈川県葬祭業協同組合
- ・一般社団法人 日本石材産業協会
- ・尾道仏教会 (広島県)
- ・建福寺 安野 正樹 (埼玉県)
- ・佐藤 ゆかり (大阪府)
- ・太福寺 佐久間大道 (兵庫県)
- ・玉林寺 長谷琢堂 (東京都)
- ・玄向寺 荻須真教 (長野県)
- ・定林寺 (岡山県)
- ・寂光院 松平 實胤 (愛知県)
- ・吉祥院 曾我龍大 (兵庫県)
- ・護勢寺 菅原 公宇 (宮城県)
- ・妙定院 小林正道 (東京都)
- ・真宗大谷派 参議会一同
- ・真宗大谷派 宗議会一同
- ・水口地区佛教会 (滋賀県)
- ・愛媛県長浜仏教会
- ・愛媛県 内子町仏教会
- ・大洲市仏教会 (愛媛県)
- ・勝浦市仏教連合会 (千葉県)
- ・豊中市仏教会 (大阪府)
- ・野洲市仏教会 (滋賀県)
- ・浅草佛教会 (東京都)
- ・長岡市花祭奉讃会 (新潟県)
- ・真宗大谷派 名古屋教区
第22組 坊守会・門徒会
- ・九州西国霊場会
- ・ウエーサカ仏教会
- ・南禅寺派第2部宗務支所
- ・佛教大学傳道部
- ・海眼寺 (京都府)
- ・朝倉 俊隆 (東京都)
- ・榎寺 日比野郁皓 (東京都)
- ・齋藤 清美 (福岡県)
- ・天野 章雄 (東京都)
- ・石井 陽一郎 (千葉県)
- ・高橋 裕 (広島県)
- ・森 由美子 (神奈川県)
- ・松原 功人 (山口県)
- ・總持寺 小峰立丸 (東京都)
- ・本多 端子 (東京都)
- ・戸松 義晴 (東京都)
- ・寶泉寺 木全和博 (愛知県)
- ・上月 明 (兵庫県)
- ・光秀寺 (埼玉県)
- ・淨巖寺 (福岡県)
- ・常泉院 平井有慶 (東京都)
- ・圓滿寺 篠原法傳 (兵庫県)
- ・村上 徳栄 (福島県)
- ・真宗大谷派 正應寺 (東京都)
- ・郭 瑞蘭 (東京都)
- ・大松寺 (京都府)
- ・正法寺 (岐阜県)
- ・大乘院檀信徒一同 (神奈川県)
- ・富田 圓康 (滋賀県)
- ・宗教法人 正教寺 (福島県)
- ・東別院 音楽祭 (愛知県)
- ・正山 善常 (静岡県)

匿名希望 13名

皆さまの温かいお気持ちを本会救援基金に
お寄せいただき誠にありがとうございました。

「寄附金手交」

寄附金をお預かりした際の手交の様子についてご紹介いたします。 ※役職は撮影当時のものです。



真宗大谷派様より寄附金手交
左から
戸松義晴（本会第 34 期理事長）
木越渉師（真宗大谷派宗務総長）



臨済宗妙心寺派様より寄附金手交
左から
木全和博（本会第 34 期事務総長）
野口善敬師（臨済宗妙心寺派宗務総長）



天台宗様より寄附金手交
左から
木全和博（本会第 34 期事務総長）
阿部昌宏師（天台宗宗務総長）
小林祖承師（天台宗総務部長）
竹内純照師
（天台宗一隅を照らす運動総本部長）



真言宗智山派様より寄附金手交
左から
戸松義晴（本会第 34 期理事長）
芙蓉良英師（真言宗智山派宗務総長）
三神栄法師（真言宗智山派総務部長）



真言宗豊山派様より寄附金手交
左から
木全和博（本会第 34 期事務総長）
鈴木常英師（真言宗豊山派宗務総長）
小島恵真師（真言宗豊山派教化部部長）



念法真教様より寄附金手交
左から
尾井貴童（本会第 35 期事務総長）
一宮良範師（念法真教教務総長）



臨済宗南禅寺派様より寄附金手交
左から
木全和博（本会第 34 期事務総長）
鈴木正澄師（臨済宗南禅寺派宗務総長）
虎山義秀師（臨済宗南禅寺派財務部長）



本門佛立宗様より寄附金手交
左から
戸松義晴（本会第 34 期理事長）
新井日現師（本門佛立宗総長）



真言宗泉涌寺派様より寄附金手交
左から
戸松義晴（本会第 34 期理事長）
川村俊弘師（真言宗泉涌寺派宗務総長）
孤溪信孝師（真言宗泉涌寺派財務部長）



一般財団法人 埼玉県佛教会様
より寄附金手交
左から
木全和博 (本会第 34 期事務総長)
倉持秀裕師 (埼玉県佛教会会長)



神奈川県仏教会様より寄附金手交
左から
木全和博 (本会第 34 期事務総長)
戸松義晴 (本会第 34 期理事長)
佐藤功岳師 (神奈川県仏教会会長)



山梨県仏教会様より寄附金手交
左から
木全和博 (本会第 34 期事務総長)
戸松義晴 (本会第 34 期理事長)
近藤英夫師 (山梨県仏教会会長)
鈴木哲師 (山梨県仏教会副会長)
松永直樹師 (山梨県仏教会副会長)



岐阜県仏教会様より寄附金手交
左から
木全和博 (本会第 34 期事務総長)
杉山令憲師 (岐阜県仏教会会長)
岩水龍峰師 (岐阜県仏教会理事長)
横山善道師 (岐阜県仏教会事務局長)



大阪府佛教会様より寄附金手交
左から
二上寛弘師 (大阪府佛教会事務局長)
尾井貴童 (本会第 35 期事務総長)
村山廣甫師 (大阪府佛教会会長)
瀧藤尊淳師 (大阪府佛教会副会長)
清澤悟師 (大阪府佛教会副会長)



滋賀県仏教会様より寄附金手交
左から
戸松義晴 (本会第 34 期理事長)
武田圓龍師 (滋賀県仏教会会長)
福家俊彦師 (園城寺長吏)
前阪良憲師 (滋賀県仏教会顧問)



島根県仏教会様より寄附金手交
左から
木全和博 (本会第 34 期事務総長)
戸松義晴 (本会第 34 期理事長)
清水谷善圭師 (島根県仏教会会長)
茶円有勝師 (島根県仏教会副会長)



愛媛県仏教会様より寄附金手交
左から
林尚文師 (愛媛県仏教会事務局長)
富岡孝彰 (本会国際部部長)
仁田喜潤師 (愛媛県仏教会会長)
越智尚道師 (愛媛県仏教会会計)
児島一晴師 (愛媛県仏教会書記)



公益社団法人 全日本仏教婦人連盟様
より寄附金手交
左から
戸松義晴 (本会第 34 期理事長)
東伏見具子氏
(全日本仏教婦人連盟会長)



公益社団法人 日本仏教保育協会様
より寄附金手交

左から
八木季生師（日本仏教保育協会名誉会長）
里雄康意（本会第 35 期理事長）



勝浦市仏教連合会様（千葉県仏教会所属）
より寄附金手交

左から
戸松義晴（本会第 34 期理事長）
小澤玄松師（勝浦市仏教連合会会長）
袁輪顕寿師（勝浦市仏教連合会事務局長）

救援基金 寄附金・義援金・助成金・基金残高一覧

2021(令和 3)年 9 月 1 日～2022(令和 4)年 5 月 31 日

寄 附 口 座	寄附金	義援金・助成金	基金残高	
指 定 な し	30 件	741,000 円	13,122,337 円	
諸経費(「指定なし」拠出より)		151,312 円		
海 外 人 道 支 援	89 件	13,336,756 円	2,000,000 円	11,336,756 円
東 日 本 大 震 災	0 件	0 円	125,030 円	0 円
平 成 28 年 熊 本 地 震	0 件	0 円	0 円	20,437,316 円
令 和 2 年 7 月 豪 雨	0 件	0 円	200,000 円	0 円
合 計	119 件	14,077,756 円	2,476,342 円	44,896,409 円

全日本仏教会 救援基金 寄附金ご協力をお願い

支えあう心 あなたの支えが 救援の力となります

本会では、国内外における災害救援や人道的支援等に対し、緊急且つ迅速な対応をすべく、常時救援基金を開設いたしております。

これまで主に激甚災害など、甚大な被害が発生した災害に対する特定の災害への寄附金として、皆さまから寄附金をお預かりしてまいりました。しかしながら、近年、毎年のように大きな自然災害に見舞われ、多くの被害が発生しております。災害支援に柔軟に対応する為、本会では、今後、**特定の災害に限定した指定寄附金ではなく、用途を広く災害救援並びに人道支援等の支援活動に対する寄附金としてお預かりさせていただきます。**

お寄せいただいた寄附金は、被害状況などを考慮し、加盟団体や関係機関等に寄託し、現地の救援活動を支援する他、災害救援活動助成金として、被災地でボランティア活動・保養活動を行っている団体へ助成金として使用してまいります。

誠に恐れ入りますが、趣旨をご理解いただき、皆さまの温かいご支援を、本会「救援基金」までお寄せいただきますようお願い申し上げます。

救援基金寄附金受付先

【郵便振替口座】 口座番号 00110-9-704834
口座名義 全日本仏教会救援基金
【銀行振込口座】 金融機関 三井住友信託銀行
支店 芝営業部
口座番号 普通 0973031
口座名義 公益財団法人 全日本仏教会
コウエキザイダンホウジン ゼンニホンブツキョウカイ